

発信機 取扱／施工説明書

P型１級発信機	FMMJ102-U/-UW
P型１級発信機（R型用）	FMRJ102-U/-UW
P型１級発信機（アドレスابل）	FMBJ102-U/-UW
P型２級発信機	FMMJ202-U/-UW



このたびは、当社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この商品は消防法の規格に基づく各種の試験に合格した国家検定品です。

注意 ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
 △ 正しくお使いいただくために、内容をよく理解したうえでご使用ください。

- この取扱説明書はいつでも使用できるところに保管してください。
- この製品は定期的な保守点検を必ず行ってください。

能美防災株式会社

１．本書の表記

１－１．警告表示について

警告表示は、警告文と警告レベルを示す記号の組合せで表示されます。

■ 警告文

危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをした場合に生じるおそれがある内容を、「警告」、「注意」の2つに区分しています。

警告	取り扱いを誤った場合、使用者が重傷や傷害を負うか、防災機能の一部に重大な悪影響を及ぼすおそれがあることを示しています。
注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか、防災機能に悪影響を及ぼすおそれがあることを示しています。また、防災機能を長期にわたって有効に活用する上で、ぜひ守ってほしい事項について示しています。
■ 記号	

⚠	警告・注意を促す内容があることを示しています。
🚫	禁止内容を示しています。
👉	行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。

１－２．本文中の表記について

自動火災報知設備を施工、保守点検、修理する業者を**保守点検契約先**、また、実際に施工、保守点検、修理する人を**保守点検者**と表記しています。

２．安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。ご使用になる前に、「安全上のご注意」をよくお読みください。

警告	機器が故障したときは、すみやかに保守点検契約先に連絡してください。
⚠	故障を放置すると正常に機能しません。
警告	保守点検者以外は機器内部に手を触れないでください。感電・故障のおそれがあります。
🚫	機器のまわりに物を置かないでください。緊急時の操作に支障をきたします。
注意	ジャックカバーは操作後必ず閉じてください。引っかけケガをする、または機器内部にゴミや水などが入り、故障の原因となります。
⚠	機器は必ず手で操作してください。手以外では確実な操作ができず、機器を破損するおそれがあります。

警告	機器を分解・改造しないでください。感電・故障・発火の原因となります。
🚫	屋外型の機器であっても、直接水をかけないでください。故障の原因となります。
注意	受信機の電源を入れた状態で、配線・取り付け・結線をしないでください。故障の原因となります。
👉	汚れは、水でうすめた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よく絞ってからふき取ってください。ベンジン、シンナーなどの薬品は引火性があるため危険ですので、使用しないでください。
注意	本防災システムは法の定めるところに従って、必ず定期点検を実施してください。この定期点検を怠ると火災時に正常に機能しないおそれがあり、その責任を問われることがあります。

３．保守点検について

３－１．定期点検のきまり

自動火災報知設備は、非常時に正しく動作させるために、定期的な保守点検が必要です。消防法では、防火対象物の関係者（建物の所有者、管理者、または占有者）に対して、定期的な保守点検の実施およびその結果を報告するように定めています。

警告 🚫 保守点検者以外の人は、受信機や付属設備などの分解や修理をしないでください。故障の原因となります。

警告 🚫 点検等で作動させる場合は、連動している設備の内容を十分確認して操作してください。不用意な操作は機器類に損害を与えたり、人に危害をおよぼすおそれがあります。

なお、消防法によって定められている自動火災報知設備の定期点検と報告の概要を以下に示します。

■ 定期点検について

定期点検の種類	定期点検の期間
機器点検	6か月
総合点検	1年

■ 結果報告について

防火対象物の種類	報告期間
特定防火対象物	1年に1回
特定防火対象物以外のもの	3年に1回

３－２．保守点検する会社について

自動火災報知設備の保守点検には、専門的な知識と技術を必要とするために、消防法では資格制度を設けて、点検有資格者が行うことと定めています。保守点検契約先と契約を結び、有資格者（甲種消防設備士、乙種消防設備士、消防設備点検資格者）による保守点検を実施してください。

４．取扱方法

４－１．火災を発見したら

○押ボタンの中央部を押します。 ●押ボタンが凹みます。 ●応答灯※が点灯し、受信機の警報音が鳴動します。	受信機
※P型２級発信機の場合、 応答灯はありません。	

４－２．火災が鎮火したら

○ジャックカバーをあけ、カバー内のリセットレバー（水色）を上に押し上げて、通常の状態にします。 ●発信機を通常の状態に戻した後、受信機の復旧スイッチを押します。	リセットレバー（水色）
---	-------------

👉	受信機の復旧スイッチを押す前に発信機を通常の状態に戻す必要があります。
---	-------------------------------------

４－３．点検時に受信機を呼び出すには（P型１級発信機のみ）

○ジャックカバーをあけて、電話ジャックに受信機付属の送受話器のプラグを差し込みます。
●受信機を呼び出し、受信機側が出ると通話できます。

注意 ⚠ ジャックカバーは操作後必ず閉じてください。引っかけケガをする、または機器内部にゴミや水などが入り、故障の原因となります。

５．梱包箱内の付属品など

梱包箱の中には次の付属品が入っています。梱包箱をあけた際には、まず付属品がそろっているか確認してください。

◆取扱／施工説明書（本書）……………１枚 ◆防雨バッキン（－UW：屋外型のみ）…１個

６．各部の名称とはたらき

ジャックカバー	●押し上げると押ボタンが戻り、 応答灯（赤）が消灯します。
リセットレバー（水色）	●受信機との通話に使用します。
電話ジャック※	●押すと受信機へ火災信号を送ります。 （押ボタンの戻し方は「火災が鎮火したら」を参照してください。
押ボタン	●受信機が発信機からの火災信号を受けたことを点灯で知らせます。
応答灯（赤）※	

※P型２級発信機には、電話ジャック・応答灯（赤）が付いていません。

７．取付位置について

発信機は押ボタンの中心が床から800mm以上～1500mm以下の位置となるように設置してください。

８．電線について

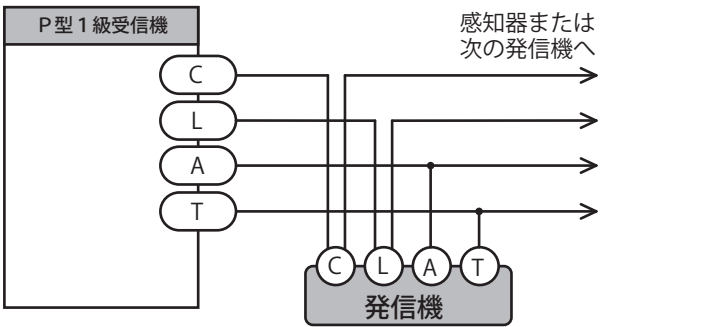
電線は必ず下記の電線を使用してください。
 単 線：φ0.5～1.6mm
 より線：0.5～2.0mm²

電線の剥き長さは約10mmとしてください。

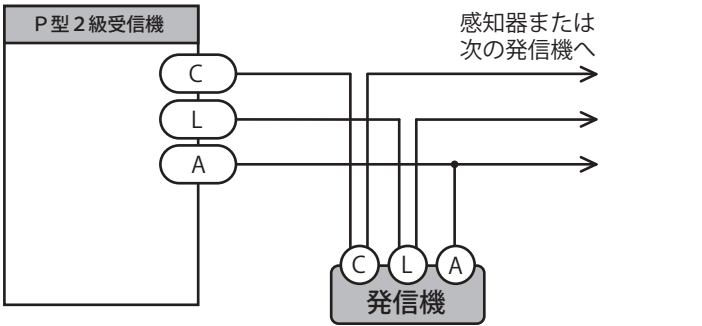
９．接続方法

注意 🚫 受信機の電源を入れた状態で、配線・取り付け・結線をしないでください。故障の原因となります。

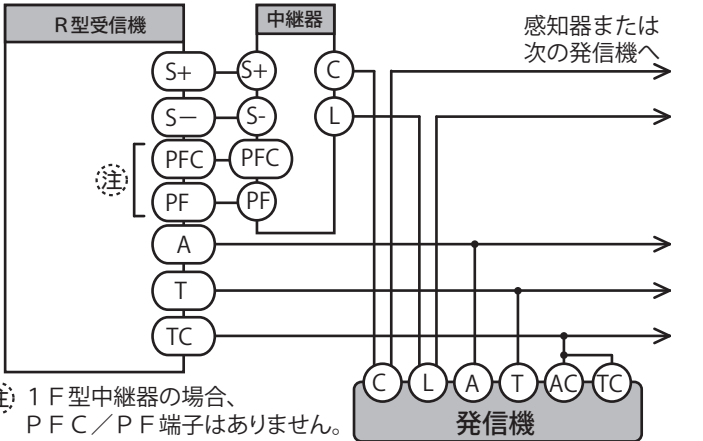
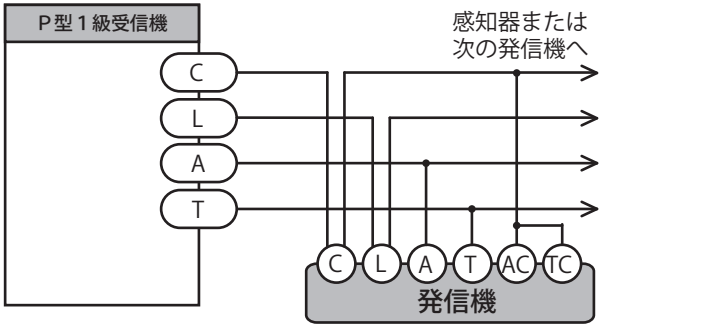
９－１．P型１級発信機：FMMJ１０２シリーズ



９－２．P型２級発信機：FMMJ２０２シリーズ

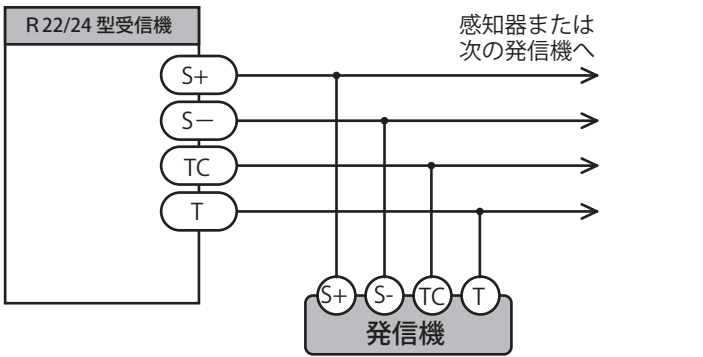


９－３．P型１級発信機（R型用）：FMRJ１０２シリーズ



👉 1 F型中継器の場合、PFC／PF端子はありません。

９－４．P型１級発信機（アドレスابل）：FMBJ１０２シリーズ



１０．仕様

種別	P 型 1 級発信機		P 型 2 級発信機	
型名	FMMJ102-U	FMMJ102-UW	FMMJ202-U	FMMJ202-UW
構造	埋込型			
国検型式番号	発第 2 6 ～ 1 号	発第 2 6 ～ 2 号	発第 2 6 ～ 7 号	発第 2 6 ～ 8 号
検定種別	屋内型	屋外型	屋内型	屋外型
定格電圧・電流	DC30V、500mA			
監視時消費電流	－			
応答灯	赤色発光ダイオード		－	
使用温度範囲	－ 1 0 ～ 5 0 ℃	－ 2 0 ～ 7 0 ℃	－ 1 0 ～ 5 0 ℃	－ 2 0 ～ 7 0 ℃
接続可能受信機	当社製 N－1 8 および S－1 5 回路以降の P 型 1 級受信機		当社製 P 型 2 級受信機	
主材	ポリカーボネート系樹脂 (赤色)			
質量	1 3 0 g	1 3 7 g	1 3 0 g	1 3 7 g

種別	P型1級発信機(R型用)		P型1級発信機(アドレスابل)	
型名	FMRJ102-U	FMRJ102-UW	FMBJ102-U	FMBJ102-UW
構造	埋込型			
国検型式番号	発第26～3号	発第26～4号	発第26～5号	発第26～6号
検定種別	屋内型	屋外型	屋内型	屋外型
定格電圧・電流	DC30V、500mA		DC24V、200mA	
監視時消費電流	－		約0.25mA	
応答灯	赤色発光ダイオード			
使用温度範囲	－10～50℃	－20～70℃	－10～50℃	－20～70℃
接続可能受信機	当社製N－11およびS－11回路以降のP型1級受信機、R型受信機		当社製R－22シリーズシステム／R－24シリーズシステム用受信機	
主材	ポリカーボネート系樹脂(赤色)			
質量	145g	152g	135g	142g

